

屋内型ふれあい動物園「アニタッチ 東京ドームシティ」 夜行性の小さなサル「ショウガラゴ」の赤ちゃんが誕生！

2025 年 8 月 22 日
株式会社伊豆シャボテン公園



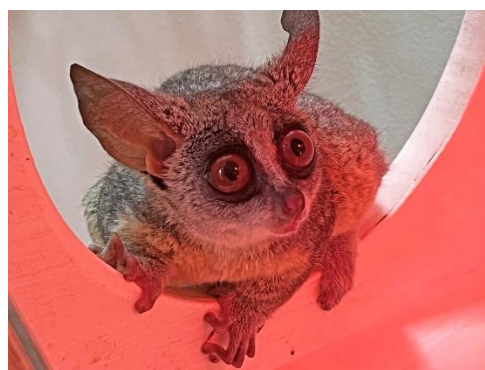
伊豆シャボテン動物公園が運営する屋内型ふれあい動物園「アニタッチ 東京ドームシティ」では、2025 年 7 月 23 日（水）、小型の原猿類・ショウガラゴの父「チョン」と母「まーぼー」の間に赤ちゃん 1 頭が誕生（雌雄はまだ不明）いたしました。

現在赤ちゃんは、「夜行性動物の部屋」にあるショウガラゴの展示場にて両親と 3 頭で暮らしています。まだ母親の授乳が主ですが、少しずつ大人が食べるバナナなどに興味を示すようになり、離乳食も口にしました。また、母親にくっついて巣箱で眠っているときもあれば、両親と一緒に巣箱から出てみたり一人遊びをしたりと成長を見せるときもあり、その時々の子の愛らしい姿は、この時期にしか目にすることができません。

「夜行性動物の部屋」は、夜間活発に行動する動物たちの様子を昼に観察できるよう、夜の世界が再現されています。タイミングが良ければ、枝から枝へと飛び移って遊んでいる、まだ小さなショウガラゴを見ることができるかもしれません。日々すくすくと順調に成長している赤ちゃんを、どうぞ温かい目で見守ってあげてください。

※動物の体調により、ご覧いただけない場合がございます。

「アニタッチ 東京ドームシティ」 〒112-0004 東京都文京区後楽 1-3-61 黄色いビル 1F <https://www.tokyodomecity.anitouch.com/>



ショウガラゴ

【英 名】 Senegal bushbaby 【学 名】 *Galago senegalensis*

【分 類】 霊長目 ロリス科 【分 布】 アフリカ中部以南

【形 態】 体長：15～20cm、尾長：20～25cm、体重：200～300g

（誕生数日後の赤ちゃんの体長：約 10cm、尾長：約 17cm、体重：27g）

【生 態】 夜行性の小型の原猿類で、野生では木や茂みのある場所に生息し、単独あるいは社会性のあるグループで生活をします。木の葉や果実、小動物、昆虫などを好んで食べる雑食性の動物で、樹上でバランスを取るために尾が長く、さらに後ろ足が発達しており、3m ほど離れた木に飛び移るなど並外れた跳躍力を持っています。

妊娠期間は 120～140 日で、1 回の出産で通常 1～2 頭を産みます。

お問い合わせ先：株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部

TEL：0557-51-1115（代） URL：<https://shaboten.co.jp/> 〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4